

宮城教育大学教職大学院



宮城教育大学大学院教育学研究科
専門職学位課程高度教職実践専攻

教職大学院 研究成果報告会

学校における
教育課題の解決
研究手法の開発

「理論と実践との往還」を基本とする

「把握」、「適応」、「分析」、「開発」の段階的学修

教職大学院2年次学生（現職教員15名、ストレートマスター32名）の成果報告

開催日時

令和5年

2/3 (金) 9:00
14:45

参加申込方法

1. 下記の参加申込フォームから、必要事項を送信してください。
2. お申し込みがあったメールアドレスへ、担当者より参加用 URL (Google Meet) や接続方法をご連絡します。
3. 当日は、お知らせした URL へアクセスしてください。(Wi-Fi などインターネット通信環境のご確認や、予め Google のメールアドレス (Gmail アドレス) のご用意をお願いいたします。)

開催方法

オンライン開催

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、オンライン (Google Meet) での開催とさせていただきます。

無料・要予約



申込締切：2/1 (水) 15:00

参加申込フォーム



URL: <https://forms.gle/itiJXrxK1Z8rDcsWA>

問い合わせ

国立大学法人宮城教育大学 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149
教務課学修支援係 TEL: 022-214-3331 (内線: 5045) FAX: 022-214-3621

当日のプログラム等の詳細はホームページをご覧ください

▶ <http://www.miyakyo-u.ac.jp/news/event/index.html>



【スケジュール】

9:00	開会	13:10～14:35	発表【午後の部】
9:15～12:10	発表【午前の部】	14:35～	閉会
12:10～13:10	昼休み		

【研究テーマ】

会場 1

時間帯		研究テーマ
9:15～ 9:35～ 9:55～ 10:15～	現職 ストマス ストマス ストマス	比例概念の進展を意図した学習指導の開発 中学校における効果的な語彙学習方略の指導 リズム遊びによる主体的に他者と関わり合う力を育む実践—特別の配慮を必要とする児童がいる学級を対象に— 運動能力差によらない共通の学びと個々の学びを保障する体育授業について
10:50～ 11:10～ 11:30～ 11:50～	現職 ストマス 現職 ストマス	スクールポリシーを意識した教員間の協働的取組～生徒の成長の可視化による資質・能力の向上を目指して～ 生徒の主体的で対話的な学びを育む美術鑑賞学習—アートカードを使った「つながり探し」の授業実践から— 高等学校の特色化に向けた調査・研究 ～全国募集を見据えた地域連携について～ 他者観察に焦点を当てた体育授業実践—ICT 機器の効果的な活用方法に着目して—
13:10～ 13:30～ 13:50～ 14:10～	現職 ストマス ストマス ストマス	多様な子どもが学び合い、共に生活し合える学校の在り方 外国にルーツを持つ児童の課題把握に基づく日本語学習活動—読むことが楽しくなる帯活動の実践— 中学校体育における安全な柔道授業の実践と工夫 ～主に受け身に着眼して～ 学習面や対人面において困難のある児童へのレジリエンスを育てるための教育的支援

会場 2

時間帯		研究テーマ
9:15～ 9:35～ 9:55～ 10:15～	ストマス ストマス 現職 ストマス	小学校国語科における韻文の可能性—児童の書く意欲の向上と読みの深まりを目指して— 生徒の困り感と学習に効果的なライティングの授業展開とフィードバックについて 「個別的教育支援計画」の作成・活用と連携についての研究 —特別支援学校における現状調査と連携事例— 論理的思考力を育てる数学の授業デザインについて
10:50～ 11:10～ 11:30～ 11:50～	ストマス ストマス 現職 ストマス	在籍学級外教室「ステーション」における学校外資源活用の有用性について 個を生かす書写・書道の授業実践—意図と表現の繋がりに— 文学的文章読解の学習における教科内容の学びの自覚を促す指導の研究 中学校社会科地理的分野における歴史的要素を取り入れた授業づくりに関する研究
13:10～ 13:30～ 13:50～ 14:10～	ストマス ストマス 現職 ストマス	中等歴史教育における史資料の解釈と議論を中心とした授業開発 小学生の算数グループ学習における p4c 導入の効果と課題—児童同士の互恵的な相互作用に着目して— 深い学びを実現する授業の在り方—算数科において数学的な見方・考え方の自覚化を目指して— 高等学校数学科における「振り返って考える」ことに着目した授業デザイン

会場 3

時間帯		研究テーマ
9:15～ 9:35～ 9:55～ 10:15～	ストマス 現職 ストマス ストマス	国語科における文学作品の「読み」を深める授業づくり—対話活動を取り入れた授業の検討— 学び合う教職員集団のための組織マネジメント—学年経営プランの作成と展開— 知的障害特別支援学校中学期に在籍する生徒の昼休みの体を動かす活動と前後の学習態度の関連についての事例的検討 教員の意識改善と知識向上に注目した効果的な防災教育実現の提案
10:50～ 11:10～ 11:30～ 11:50～	現職 ストマス ストマス 現職	情報活用能力の体系表例から考える ICT を効果的に活用した学びの充実 小学校における説明的文章の学習指導の実践—深い学びに繋がる対話活動を中心として— ショート回路的危険性を小学校理科で安全で効果的に教える授業の提案と実践 通級指導教室を利用する児童の情報活用能力の育成—特性に応じた代替手段と得意意識を活用した実践を通して—
13:10～ 13:30～ 13:50～ 14:10～	ストマス 現職 ストマス ストマス	批判的思考力の育成を目指す高等学校物理の授業実践 大規模校における学年経営の在り方～ RVPDCA サイクルによる生徒指導問題の未然防止～ 音楽創作用 Web アプリを用いた旋律創作活動の検討と実践 体育実技におけるタブレット端末を活用した授業の有効性とその活用方法

会場 4

時間帯		研究テーマ
9:15～ 9:35～ 9:55～ 10:15～	ストマス ストマス ストマス 現職	中学校社会科授業における問いに関する研究～問いの連なりに着目した授業設計～ 児童が主体的、協働的に探究できる算数教育の在り方 河川を題材とした発展的理科授業の試み 自分らしさを発揮し仲間と楽しめる授業の研究—小学校外国語における CLIL の活用を通して—
10:50～ 11:10～ 11:30～ 11:50～	ストマス ストマス ストマス 現職	生徒理解のための調査法の開発 高等学校数学科における反転学習の実践 主体的に行動する態度を育む防災教育～児童の気づきを促す発問を焦点に～ 生徒が主体的に学ぶ指導の工夫—中学校英語科におけるコミュニケーション活動の充実を通して—
13:10～ 13:30～ 13:50～	現職 ストマス 現職	学校教育目標の協働的な実現—児童の実態分析を核としたチーム学習の展開— 社会科の方法論に関する実践研究 理科教材・教具の問題点とその改善及び新しい教材の提案

※研究テーマ（題）は変更になる場合があります。